2　N33°07′12″E131°10′52″の地点、N33°05′55″E131°07′57″の地点、N33°03′09″E130°21′04″の地点、N32°49′50″E130°22′18″の地点、N32°44′07″E130°17′35″の地点、N32°27′34″E130°22′15″の地点、N32°25′22″E130°23′06″の地点、N32°18′13″E130°54′23″の地点、N32°52′48″E131°20′04″の地点及びN33°07′12″E131°10′52″の地点を順次に結ぶ直線によって囲まれる区域の直上空域で高度2,750m以下のもの

ハ　N33°13′13″E131°42′12″の地点から真方位151°55′の方向へのびる直線から47kmの距離にある当該直線に西側の平行線、N33°13′13″E131°42′12″の地点と熊本ＶＯＲとを結ぶ直線から13kmの距離にある当該直線の北側の平行線及びN33°13′13″E131°42′12″の地点とN33°09′29″E130°43′00″の地点とを結ぶ直線から９kmの距離にある当該直線の南側の平行線によりより囲まれる区域

2　次に掲げる区域の直上空域で高度1,200m以下のもの

イ　天草ＶＯＲを中心とする半径15kmの円内の区域のうち鹿児島ＶＯＲＴＡＣから真方位346°43′の方向へのびる直線と天草ＶＯＲとN32°44′50″E130°37′47″の地点とを結ぶ直線から７kmの距離にある当該直線の北側の平行線との交点から真方位248°の方向へのびる直線の南側にあり、かつ、N32°18′28″E130°30′38″の地点から真方位285°の方向へのびる直線から９kmの距離にある当該直線の北側の平行線と壱岐ＶＯＲと鹿児島ＶＯＲＴＡＣとを結ぶ直線から７kmの距離にある当該直線の東側の平行線との交点から真方位270°の方向へのびる直線と天草ＶＯＲを中心とする半径15kmの円弧との交点のうち西側にあるものから真方位118°の方向へのびる直線の北側にあるもの

ロ　天草ＶＯＲを中心とする半径19kmの円内の区域のうち鹿児島ＶＯＲＴＡＣから真方位346°43′の方向へのびる直線と天草ＶＯＲとN32°44′50″E130°37′47″の地点とを結ぶ直線から７kmの距離にある当該直線の北側の平行線との交点から真方位248°の方向へのびる直線の南側にあり、E130°10′の線の東側にあり、N32°18′28″E130°30′38″の地点から真方位285°の方向へのびる直線から９kmの距離にある当該直線の北側の平行線と壱岐ＶＯＲと鹿児島ＶＯＲＴＡＣとを結ぶ直線から７kmの距離にある当該直線の東側の平行線との交点から真方位270°の方向へのびる直線と天草ＶＯＲを中心とする半径15kmの円弧との交点のうち西側にあるものから真方位118°の方向へのびる直線の北側にあり、かつ、鹿児島ＶＯＲＴＡＣから真方位346°43′の方向へのびる直線の西側にあるもの（２のイに係るものを除く。）

ハ　鹿児島ＶＯＲＴＡＣから真方位346°43′の方向へのびる直線と天草ＶＯＲとN32°44′50″E130°37′47″の地点とを結ぶ直線から７kmの距離にある当該直線の北側の平行線との交点から真方位248°の方向へのびる直線、E130°10′の線、N32°18′28″E130°30′38″の地点から真方位285°の方向へのびる直線から９kmの距離にある当該直線の北側の平行線と壱岐ＶＯＲと鹿児島ＶＯＲＴＡＣとを結ぶ直線から７kmの距離にある当該直線の東側の平行線との